



御菌中だより

清流

令和6年7月19日

令和6年度 伊勢市立御菌中学校

第7号 伊勢市磯町2225

文責 校長 谷口 北斗

教育目標「心豊かで たくましく 今日を生きぬく 御菌中学生の育成」 Tel. 36-5139 Fax. 36-4701

ルールについて考える ～夏休み前だからこそ～

先日非常に残念な連絡が御菌中学校にありました。ララパークの中にあるモーリーファンタジーというゲームコーナーのスタッフからのものであり、その内容はというと、「御菌中学校の生徒が非常に騒がしく他のお客様に迷惑なので注意させていただいたのですが、聞き入れてもらえないので困ってしまい、学校に連絡しました。」というものでした。そこで、先生たちに駆けつけてもらい、その場にいた生徒たちに速やかに帰るように指導をしてもらった…という出来事です。

まず、本校の生徒心得には、「カラオケやゲームセンターなどの遊技場や飲食店の出入りは、保護者または保護者の依頼した信頼のおける成人が同伴すること。」とあります。つまり御菌中学校の生徒の守るべきルールとして定められたものです。しかし、残念ながらララパークのスタッフからの連絡により、このルールを守っていない生徒が多数いることがわかりました。その上、スタッフからの静かに（他のお客様に迷惑をかけないように）して下さい。」という言葉が無視して騒ぎ続けるなどの行為を行った。これも店のルールを破ったこととなります。

私は皆さんを前にして、なぜルールがあるのか？という話をしたと思います。ルールがあることによって、守られることが多いからです。「青信号は進んでよい、赤信号は止まれ」という交通ルールがあります。これはルールを守ることが前提となっており、安心して交差点を渡れるのです。中には、交通ルールを守らない人がいるかもしれない？ということで、「右を見て、左を見て、もう一度右を…」という動きを入れるのです。この時ルールを守らないとどうなるのか？それは「ペナルティ」が課せられるのです。罰金であったり時には逮捕であったりもします。サッカーなどのスポーツでも同じですね。「手を使ってはダメ」というルールがあります。そもそもボールを手で持って走ったら、サッカーは成立しません。そこで、手を使ったら「ペナルティ」が課せられるのです。このようにルールがあって、それを守らないとペナルティがある…これが社会なのです。ただ、学校は、「社会に出るまでに様々なことを学ぶ場」として、失敗をしてもペナルティを課さずに、「次は気をつけよう」ということを学び許されます。しかし、これは学校の中だけです。

みなさんの中にはSNSやインターネットで直接世界と通じ合っている人がいます。これは学校の外の世界です。そこでのルールを無視することは、即ペナルティを受けることとなります。「知らなかったから…」は通用しません。SNSやネット社会に参加することは、ルールを理解しているという前提があるからです。

これから長い夏休みに入り、いろんな事に取り組める時間があります。その際の、「学校の外」については先生たちでは守れないフィールドです。中学生になって、いろいろなことができるようになったと思います。乗り物の料金も大人と同じようになりました。できることが増えるということはそれに伴う責任も増えるという事です。今回、ララパークにおいて残念な事件が起きましたが、スタッフの対応が違っていたら、「他のお客様に迷惑をかけた」＝「営業妨害」となっていたかもしれません。そうすると当然、「ペナルティ」も発生してくるのです。これを読んでいて、心当たりのある人は今一度ルールについて考えてみてはどうでしょうか？

いよいよ夏休みです！

いよいよ夏休みです。約40日間の休みとなり、これだけの期間があると色々なことにチャレンジできそうなのですが、気がつけば何もしていないのに、休みが終わろうとしている…私もそんな学生時代がありました。それぞれに取り組んでみたいことは違うとは思いますが、せつかくの長い休みなので有意義に過ごしてほしいと思い、皆さんに一つのお話を紹介します。かつて担任の頃、学級通信で紹介したお話です。



ある農夫が、朝早く起きて畑を耕そうとした。ところが、トラクターの燃料が切れていたので近くまで買いに行ってきた。途中で、飼っている豚にエサをやっていないことを思い出して納屋にエサを取りに行った。すると、ジャガイモが発芽しているのを発見した。これはいけないと思い、ジャガイモの芽を取っているうちに、暖炉(だんろ)の薪(まき)がなくなっていることを思い出して薪小屋へ足を運んだ。

薪をもって母屋に向かっていると、ニワトリの様子が変わる。どうも病気にかかったらしい。とりあえず応急処置をほどこして、薪を持って母屋にたどり着いたころには日がトップリと暮れていた。

農夫はヤレヤレ何とせわしい一日であったと思いながら、いちばん大切な畑を耕すことができなかったことに気がついたのは、夜遅くなってベッドに入った時であった。 (「目からウロコが落ちる本」・笠巻勝利著 より引用)

この話は「農夫の一日」という話ですが、この話は、一日のうちで一番大切なことが全然できなかった農夫について書かれたものですが、みなさんはこの農夫を笑えますか？

私の話で申し訳ないのですが、自分の中学生～高校生時代のことを思い出すと、決して笑うことはできません。中学生時代に似たような経験があるからです。それは定期テストの試験勉強でのことについて、次のようなことがありました。

テストが明日の月曜日で、本当にそろそろ勉強を始めなければならなくなった、ある日曜日のことでした。テストで部活が休みになったのをいいことに、普段より朝寝をして、昼間は思いっきり遊んでしまった。気がついた時はすでに日もとっぷり暮れてしまっていた。ようやく机に座ったのはいいが、さて勉強しようというときにテストの各教科出題範囲が書かれたプリントがない。さんざん探した結果、「ない」ということがわかったので、友達に電話で聞いて何とかした。

範囲の紙を探す時に、あまりの自分の部屋の汚さに驚き、掃除もする。別のプリントも探す。ここで貴重な夕方の時間をいっぱい使ってしまった。

さあ、やろうかと思ったら、今度は先生が「絶対ここから出す」といつてくれたワークを学校に置きっぱなしであることを思い出した。学校は閉まっている。しかたがないので友達に借りに行く。友達に多大な迷惑をかけて、とりあえずコピーをとらせてもらう。

さて家に帰り、ようやくこれで勉強できると思った。すると明日の国語と理科はテストが終わったらワークブックを提出しなければならないことを思い出した。ワークブックのページを開いてみると真っ白である。まったくやってないのであった…。

いちおう解答集はもらっていたので、解答を丸写しにして、そのあとで、いかにも自分が解きました…というふうに赤のペンで丸をつけていった。(全くのズルである！)

けっこうな時間を費やしたが、作業自体は非常にむなしく悲しいものである。そんな全く無意味で自分のためにプラスにならないワークの丸写しという作業が数時間かけてやっと終えた…。」

この私の経験談と農夫の話とどれくらい違うのでしょうか？私は今でも似たようなことをしていますが…。みんなの中にも同じようなことをしている人はいませんか？

話を戻すと、この農夫はずいぶん働き者の人だということは分かります。しかし一日中働いていたのに、一番大切なこと、最優先課題には結局先延ばしになってしまった…ということです。やはり自分が本当に取り組みたいことは、計画を立てて行う方がムダなく終わらせることができると思います。長い夏休みだからこそ、計画を立てて有意義に過ごしてください。また、「ルールについての話」も忘れないで下さい。

また夏になると、毎年のように水難事故や交通事故などのニュースもあります。いじめ等を苦しめ、自らの命を絶つ人もいます。命の大切さを改めて認識し、災害への備えを行うことや事故防止に努めること、自分だけでなく他人の命を大切にすることをお願いしたいと思います。そして夏休み明けには、元気に登校してください。

表彰を行いました

4月から、一度も表彰式のお機会がなかったので、一学期最終日の本日、表彰を行いました。また、さらに次のステージでの大会に出場する人たちは、しっかり体調を整え、自分のもてる力を十分に発揮してもらえれば…と願っています。がんばってください！！

歯の健康管理優良児童生徒

3年 加藤 春馬

西村幸生旗争奪第31回中学生軟式野球大会（4月27日） 第3位

伊勢度会地区中学生バスケットボール大会（5月4日） 男子 優勝、女子 準優勝

伊勢市中学校陸上競技対抗選手権大会（6月1日）男子1500m 第3位 中西 経太

県総体伊勢度会地区予選 バスケットボール男子 優勝

優秀選手賞 奥村 唯、北川 大生

女子 準優勝

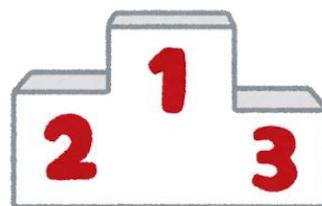
優秀選手賞 橋爪 琴音、濱口 紗麗、脇田 星那

剣 道

男子 団体準優勝

男子個人 第5位・優秀選手賞 上嶋 海久斗

女子 個人 第5位 鳥生 成海



県総体伊勢度会地区予選(前号以降の戦績紹介)

清流第6号やHPのトピックスでも紹介してきましたが、6月29日(土)より県総体伊勢度会地区予選が行われています。本校の生徒たちは、全力を尽くして頑張っています。まだ卓球の個人戦が明日20日(土)に開催されますが、前号に紹介した以降の戦績を紹介します。



ソフトテニス 男子・女子 7月6日(土)、7日(日)個人戦

残念ながら県大会出場ペアはなし。

バスケットボール男子 7月7日(日)優勝

30日(火)～鈴鹿での県大会出場。

バスケットボール女子 7月6日(土)7日(日)準優勝

24日(水)プレーオフへ。

剣道 7月6日(土)男子団体 準優勝

25日(木)、26日(金)伊勢での県大会出場。

男子個人 上嶋さん 女子個人 鳥生さん

伊勢での県大会出場。

柔道 7月7日(日)男子個人

北村さん 28日(日)～亀山での県大会出場。

硬式テニス 7月13日(土) 男子シングルスに2年生の梶本さんが

出場しました。残念ながら県大会出場はなし。

卓球 7月14日(日) 団体戦 予選リーグ敗退(1勝2敗)。

7月20日(土) 個人戦が予定されています。



ポスター等の作品募集について

夏休み中の作品課題として、様々なポスター等の作品募集があります。これらの中には伊勢市が募集しているものもあり、ぜひ積極的に取り組んでもらいたいと思います。伊勢市独自の募集については比較的、入賞もしやすいと思いますので、多くの生徒に参加してもらいたいと思います。

夏休み中の連絡について

非常に厳しい暑さが続いています。部活動等も熱中症対策を取りますが、**熱中症特別警戒アラート**が発表(前日の14時頃)された場合、原則として臨時休校(部活動も休止)となります。保護者連絡システム(緊急メール)を通じて伊勢市教育委員会から連絡が送付されますので、ご注意ください。熱中症になってしまう場合、その時の身体のコンドィションも大きな影響を及ぼします。前の晩に十分な睡眠がとれていない、食事をしっかりとっていない…などの状態で部活動に参加するとコンディション不良に陥りやすくなります。気をつけましょう。また今年の場合、8月10日(土)～16日(金)は学校閉校日とさせていただきます。その際の緊急時の連絡については、**伊勢市教育委員会学校教育課**までお知らせください。【0596-22-7881】